

【科目情報】

授業コード	1FCB614010	科目ナンバリング	FCALAW84014-J1
授業科目名	経済法1		
担当教員氏名	澁川 和彦		
開講年度・学期	2022年度後期	曜日・時限	金曜3限
授業形態	講義		
単位数	2単位		

【シラバス情報】

授業概要	<p>本講義は、経済法の中心を占める独占法にかかわる諸概念と考え方を理解し、企業らの行う種々の行為がどのような経済的影響をもたらすのか、それがどのように規制されているのか/されるべきかについての知識を得ることを主題とする。経済法の中でも経済憲法と称される独占禁止法を中心に学習し、独占禁止法の3本柱（私的独占、不当な取引制限、不公正な取引方法）について主要な判例・学説について学ぶ。また、実際の経済活動の場面において、独占禁止法上の問題がどのような場合に発生し、どのように法的な対応すべきなのかについて、独占禁止法の実務的な視点にも触れていく。</p>
到達目標	<p>経済法の理論を法律実務において用いることができるようになるため、独占法の3本柱（私的独占、不当な取引制限、不公正な取引方法）と基本概念に関する知識を得て、各行為類型の経済法の法的論点について学習した上で、基礎的な事例に応用することができる能力を習得する。本授業では、基本的な経済法の諸論点を説明できるようになるとともに、具体的な事例の検討を通じて、どのような場合に独占禁止法上の問題が生じるのか、法的なエンフォースメントとしてどのような解決手法が望ましいのかについても説明できるようになることを目標とする。</p>

授業回	各回の授業内容	事前・事後学習の内容
第1回	経済法の基本概念	経済法の基本概念、独占法の三本柱、企業結合規制に関する教科書と百選を読んだ上で諸論点について学習
第2回	企業結合規制（1）	業結合規制の基本的な考え方、市場画定に関する教科書・百選を読んだ上で諸論点について学習
第3回	企業結合規制（2）	競争圧力、参入分析、事業支配力過度集中規制、銀行・保険会社の持株制限規制、独占的状态に対する規制に関する教科書・百選を読んだ上で諸論点について学習
第4回	不当な取引制限（1）	共同行為の意義、意思の連絡、相互拘束、共同遂行に関する教科書・百選を読んだ上で諸論点について学習
第5回	不当な取引制限（2）	競争の実質的制限、公共の利益、課徴金納付命令、課徴金減免制度、刑事罰に関する教科書・百選を読んだ上で諸論点について学習
第6回	事業者団法規制	事業者団体の意義、事業者団体と不当な取引制限に関する教科書・百選を読んだ上で諸論点について学習

第7回	私的独占 (1)	独占規制の理論的基礎、排除型私的独占、支配型私的独占、排除措置命令に関する教科書・百選を読んだ上で諸論点について学習
第8回	私的独占 (2)	電気通信事業、電気事業、ガス事業、私的独占に対する課徴金に関する教科書・百選を読んだ上で諸論点について学習
第9回	独占禁止法と審判手続・審決取消訴訟・民事的救済制度	審査手続、排除措置命令・課徴金納付命令、差止請求、損害賠償に関する教科書・百選を読んだ上で諸論点について学習
第10回	不公正な取引方法 (1)	取引拒絶・差別的取扱いに関する教科書・百選を読んだ上で諸論点について学習
第11回	不公正な取引方法 (2)	不当対価・不当な顧客誘引・取引の強制に関する教科書・百選を読んだ上で諸論点について学習
第12回	不公正な取引方法 (3)	事業活動の不当拘束に関する教科書・百選を読んだ上で諸論点について学習
第13回	不公正な取引方法 (4)	取引上の地位の不当利用・競争者の事業活動の不当妨害に関する教科書・百選を読んだ上で諸論点について学習
第14回	不公正な取引方法 (5)	不公正な取引方法に対する課徴金に関する教科書・百選を読んだ上で諸論点について学習
第15回	国際取引	独禁法の域外適用・国際カルテル・並行輸入に関する教科書・百選を読んだ上で諸論点について学習
第16回	期末試験	

成績評価方法	絶対評価 中間試験（第9回目の実施）の成績30%、レポート（締切12月末）20%、期末試験40%、平常点（講義における議論への参加状況および理解度チェック課題）を10%により評価する。レポートの課題と字数等作成方法は11月上旬に指示する。
履修上の注意	なし
教科書	川濱昇『ベーシック経済法』（有斐閣、第5版、2020） 金井貴嗣ほか編著『経済法判例・審決百選』（有斐閣、第2版、2017年）
参考文献	金井貴嗣・川濱昇・泉水文雄編著『ケースブック独占禁止法』（弘文堂、第4版、2019）
その他	